

7

2020
第67号

ふれあいネットワーク

そよかせ

新川町のとある松の木のうえで巣立ちの練習をしているツバメの様子。

撮影者 中村妃都美さん

(中村さんの素敵な写真は、森町交流支援センターにて常時展示しております。)

森町社会福祉協議会

この広報紙「そよかせ」は赤い羽根共同募金の助成で発行されています



令和元年度の森町社会福祉協議会の活動につきましては、関係各位のご理解とご協力により計画通りに遂行することができましたので、概略をもって報告いたします。

【地域福祉活動の推進】

1. 地域福祉活動について

地域福祉活動は各町内会の小地域ネットワーク活動、コミュニティー活動を奨励、支援することで、地域福祉の推進を図りました。

地域福祉活動費として、町内会へ前年度の会費納入額の40%を助成しております。

【地域福祉情報、相談活動の充実】

1. 社協広報の充実、啓発の拡大

広報「そよかぜ」を年4回発行し、住民への福祉啓蒙、周知に努めました。

2. 心配ごと相談窓口の常時開設

社協事務局を常設相談所として開設し、民生委員や関係機関などの協力のもと実施いたしました。
(取り扱い件数は、生計・介護・権利擁護など340件)

【自立と社会参加活動の促進】

1. 当事者、家族への支援の促進

老人、障がい者、母子寡婦団体の活動を援助し、又町内会の活発な福祉活動を支援することで、地域福祉の充実に努めました。

2. 青少年の地域福祉への参加、交流活動の促進

ボランティア活動校として、森高等学校・森中学校・砂原中学校のボランティア活動へ援助しました。
また、地域とのふれあい交流活動の援助として駒ヶ岳小学校、森小学校、尾白内小学校、濁川小学校、さわら小学校へ助成し、福祉教育活動の奨励・支援に努めました。

【地域福祉を担うマンパワーづくり】

○ボランティア活動の活発化を図るため、財政支援を含めボランティアの育成に努めました。

○森町ボランティア連絡協議会の事務局を担い、視察研修やボランティア研修会など、ボランティア組織の育成と団体相互の連携強化に努めました。

○ボランティア活動を推進するため活動拠点としてボランティアセンターを設置し、団体の育成、相談、連絡調整、ボランティア講座などを行い、ボランティアの養成に努めました。

【地域福祉サービスの拡充】

1. 生活福祉資金の利用

低所得、障がい者、高齢者などの自立更生のための生活福祉資金制度の利用について、地区民生委員との連携により、制度の効果的な活用と貸付業務の円滑化に努めました。(取り扱い件数32件)

2. 日常生活自立支援事業

高齢や障がいにより日常生活を送る上で不安のある方を対象に、生活費の管理、書類等の預かりなど日常生活を支援する当事業について、生活支援員4名によるサービスの提供が9名の方へ行われました。

【受託事業】

老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会の事務局を担い、各団体の育成事業を遂行いたしました。

【社会福祉協議会独自事業】

1. 「あつま〜れ」の運営

森町交流支援センターにおいて、子どもから高齢者まで、気軽に立ち寄れる「憩いの森・あつま〜れ」を開設。令和元年度の延べ来場者数は、3,939人となっています。

2. ふれあいサロンの運営

地域の高齢者や障がい者の方々が、健康と生きがいがづくり、閉じこもり防止を目的に、気軽に参加できる「ふれあいサロン」を毎月1回開催。昨年度の参加者は、延べ752人で地域間交流の促進と支え合いの絆を深め、また介護予防の一助として取り組んでいます。

3. 灯籠設置事業

町内葬儀社(3社)のご協力のもと、町内での葬儀の際に灯籠を設置していただきました。

4. 小型除雪機・社協車輛（軽トラ）貸出事業

福祉車両貸出事業として実施。貸出件数は、小型除雪機5件、社協車輛16件です。

【社協の基盤整備の確立】

1. 福祉事業の推進にかかわる財源基盤の確保

○会費について

町内会等の協力のもと、住民の社協会費への理解をいただき、社協財源の安定的確保が得られ活動基盤の整備が図られました。

○愛情銀行の運営

愛情銀行は、善意の寄付金を原資とした応急生活資金を貸付する社協独自の貸付金制度であり、適正な運営に努めました。（取り扱い件数32件）

○赤い羽根共同募金運動

共同募金事業の趣旨の理解を深め、広く町民の意識の向上と活動の促進をはかり、町内の奉仕委員と事業者の協力で推進することができました。

令和元年度の募金額は、3,407,087円の募金が寄せられ、その配分金は福祉ボランティアや町内会など以下の団体へ助成しております。

◆共同募金助成団体◆

町内37町内会・森町ボランティアの会・森町赤十字奉仕団・森町更生保護女性会・港町なかよし会・虹の会・森町ボランティア連絡協議会・森町老人クラブ連合会・森町身体障害者福祉協会・森町手をつなぐ育成会・森町認知症の人と共に歩む会・森町青葉母子寡婦会・チェリーサークル・サポーターさくら・さくら会・虹の会・ane妻サークル・森高等学校・森中学校・砂原中学校・駒ヶ岳小学校・森小学校・尾白内小学校・濁川小学校・さわら小学校へ助成しています。



令和元年度 資金収支計算書

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：円）

		勘定科目	予算額	決算額
事業活動による収支	収入	会費収入	6,033,000	6,016,900
		寄附金収入	241,000	242,100
		経常経費補助金収入	17,884,000	17,884,606
		受託金収入	516,000	517,000
		貸付事業収入	1,100,000	657,500
		受取利息配当金収入	4,000	2,225
		雑収入	136,000	110,265
		事業活動収入計①	25,914,000	25,430,596
	支出	人件費支出	15,388,000	14,636,122
		事業費支出	1,164,000	549,833
		事務費支出	3,895,000	3,059,783
		貸付事業支出	1,100,000	546,000
		共同募金配分金事業費	5,559,000	4,859,300
		助成金支出	80,000	80,000
		負担金支出	153,000	140,500
事業活動支出計②		27,339,000	23,871,538	
事業活動資金収支差額③=①-②		△1,425,000	1,559,058	
施設整備等による収支	収入	施設整備等寄附金収入	0	0
		施設整備等収入計④	0	0
	支出	器具及び備品取得支出	215,000	214,335
		施設整備等支出計⑤	215,000	214,335
	施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤		△215,000	△214,335
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	1,596,000	1,596,000
		その他の収入	1,000	0
		その他の活動収入計⑦	1,597,000	1,596,000
	支出	積立資産支出	3,080,769	3,078,769
		その他の活動支出計⑧	3,080,769	3,078,769
	その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧		△1,483,769	△1,482,769
予備費⑩			100,000	0
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩			△3,223,769	△138,046
前期末支払資金残高⑫			2,979,769	2,979,769
当期末支払資金残高⑪+⑫			△244,000	2,841,723

令和元年度

杜協会員会費 ありがとうございました

《一般会費》

令和元年度の杜協一般会費の納入につきまして、各町内会よりご協力を頂きました。日頃よりのご協力、ご支援、誠にありがとうございました。

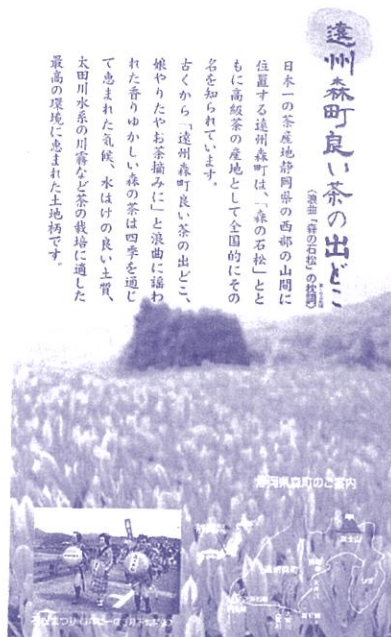
赤井川町内会	本茅部町内会
駒ヶ岳町内会	石倉東部町内会
尾白内町内会	石倉中部町内会
白川町内会	石倉西部町内会
港町町内会	濁川町内会
東森町内会	二ツ山町内会
新川町内会	沼尻町内会
常盤町内会	彦潤第一町内会
姫川町内会	彦潤第二町内会
森川町内会	彦潤第三町内会
御幸清澄町内会	会所町第一町内会
本町東部町内会	会所町第二町内会
本町西部町内会	四軒町町内会
上台町内会	砂原二丁目町内会
みどりヶ丘町内会	砂原中央町内会
鳥崎町内会	度杭崎第一町内会
富士見町内会	さわやか町内会
鷺ノ木町内会	場中第一町内会
蛇谷町内会	場中第二町内会

《賛助会費》

賛助会員として、篤志家・企業等から年額10千円以上の協力をいただきました。※広報掲載の承諾をいただいた方のみ氏名掲載させて頂いております。

赤井川	伊藤 秀信	新川町	石川 雅子	森川町	中村 勝代	砂原5丁目	上村 素子
(有)レストランケルン	中村 妃都美		福島 美智子		中村 平治	砂原西2丁目	砂原西2丁目
真鍋 寿夫	菊地 千賀		桜庭 喜美夫		本庄 安子	佐川 敏男	
志賀 弘規	桜庭 喜美夫		武田 泰幸		金谷 和夫	砂原西3丁目	森 健一郎
藤田 実美	桜庭 喜美夫		島野 照子		磯尾 英諄	森 健一郎	菊池 正毅
新川 政衛	武田 泰幸		鈴木 孝司		三浦 祐伸	岡本 孝一	岡本 孝一
森 堯憲	島野 照子		瀬崎 正志		吉田 守弘	砂原西4丁目	岩島 栄子
平 咲子	鈴木 孝司		山下 つる		(有)丸金橋本設備工機	釜澤 優子	磯邊 吉隆
寺澤 敏夫	山崎 正志		九十三ヨリ		清澄町	松田 康生	
鈴木 大輔	山下 つる		白石 秀雄		上台町	小杉 久美子	
瀨上 実	山崎 正志		道南福祉ねと		深川 節雄	富士見町	
駒ヶ岳	長谷川 勇		渡辺 幸子		古澤 弘	古澤 弘	
前田 みつ子	道南福祉ねと		常盤町		砂原1丁目	佐々木 裕	
大内 勇	渡辺 幸子		大竹 紀子		砂原2丁目	東和測量設計事務所	
中川 武世	大竹 紀子		後藤 光江		砂原3丁目	関 咲登	
(有)赤石配管設備	後藤 光江		梶谷 和子		砂原4丁目	横内 仁司	
中川 一榮	梶谷 和子		清水 勝久		砂原漁協協		
山上 ミツエ	鈴木 真一						
港町							
森漁業協同組合							
渡島冷蔵株							
(株)ジョウマイチ佐藤							

友好町・静岡県森町「遠州森の新茶」の 注文を受け付けております!!



友好町・静岡県森町「遠州森の新茶」の注文を受け付けており、
下記の3種類からお選びいただけます。

- ・森の香(100g) 500円(税込)
- ・森の誉(100g) 1,000円(税込)
- ・森のティーパック(5g×100ヶ)
2,000円(税込)

購入代金は、商品受け渡し時にお支払いください。

また、ご注文頂いた方々の合計金額が1万円を超える場合は、送料無料でとなります。※合計金額が1万円以下の場合は、送料が発生いたしますので、ご了承ください。

※完売次第、受付を終了いたします。

申込先 森町社会福祉協議会
TEL 3-2280

友好町・静岡県森町「遠州森の新茶」 の注文を受け付けております。

※詳しくは、社協事務局までおたずねください。

遠州森の新茶注文用紙

	品名	数量	単価	金額	備考
1	森の香(100g) (食事のお供として気軽に飲める深蒸し煎茶です)		500 (税込)		
2	森の誉(100g) (和菓子に合う少し贅沢な深蒸し煎茶です)		1,000 (税込)		
3	森のティーパック (5g×100ヶ) (お湯でも水出しでもお楽しみ頂けます)		2,000 (税込)		
	合 計				



ボランティア団体や企業から ご寄付いただきました

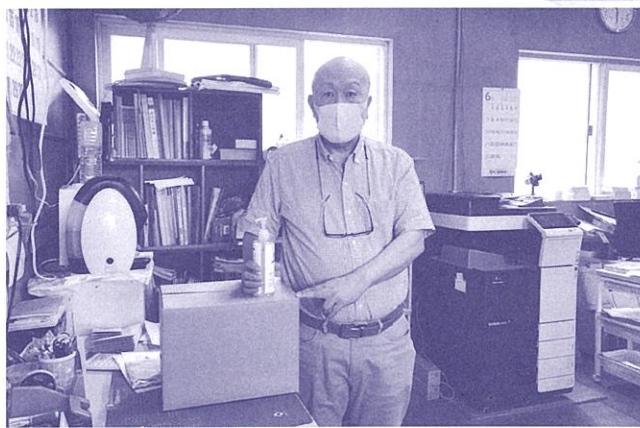


虹の会 様

- ▶ 5月14日、町内のボランティア団体「虹の会」様より、手作りマスク1箱をご寄付いただきました。この手作りマスクは、マスクが手に入らない方や生活にお困りの方などに配布いたします。

株式会社 P&Sいわた 様

- ▶ 6月2日、株式会社P&Sいわた様から、「新型コロナウイルス感染防止のため、少しでも地域に貢献したい」との想いで「消毒用ジェル」を1箱ご寄付いただきました。



有限会社 松田龍雲堂 様

- ▶ 5月27日、有限会社 松田龍雲堂様より、「シルバーカー」の寄贈をいただきました。このシルバーカーは、町民の方で必要な方に無償でお貸しいたしますので、お気軽にお申し込みください。

新規事業!!

★ペーパーサロン★

ペーパーサロンとは、新型コロナウイルスの影響で、「ふれあいサロン」が開催できないことから、多くの町民の方より「寂しい」、「いつ再開されるの?」といった声をいただいたことから、家の中に居ても、皆さんと繋がりを感じられることは出来ないかと担当職員が考えました渾身(苦肉?)の新企画です。

ペーパーサロンでは、「社協広報誌そよかぜ」に、毎回、脳トレーニングクイズを2問(ペーパーサロン1) お出ししますので楽しんでいただくことと、「今回のテーマ(ペーパーサロン2)」をお出します。そのテーマに沿って、皆さまからご投稿いただき、その内容を次回のそよかぜで発表し、「こころの交流を図れたらいいなぁ」という企画になっております。

【ペーパーサロン1】

～ひらがな並び替えクイズ～

・並び順がバラバラになった6文字を並び替えて正しい言葉を完成させてください。 【答えは下にあるよ!】

- ① ど つ ん え ぶ う
- ② う ほ き ど よ う

【ペーパーサロン2】

テーマ「コロナ禍に、はじめたこと」

投稿先 森町社会福祉協議会

(投稿方法は、電話、FAX、メールなど、自由です。匿名でも構いません。)

住 所 森町字御幸町3番地2

電 話 3-2280 FAX 3-2281

MAIL info@morisha.onmicrosoft.com

★ふれあいサロン★

「森町さくら体操」&「ふまねっと」教室

社会福祉協議会では、「気軽に、無理なく、楽しく、自由に」をモットーに参加者さんとボランティアさんがお互いに支え合い、参加しやすいふれあいサロン運営をしております。

また、「森町さくら体操」&「ふまねっと」教室を開催しており、「森町さくら体操教室」は、道南森ロイヤルケアセンターで考案された「森町さくら体操」と軽レクリエーションを中心に実施しております。「ふまねっと教室」は、網の上を踏まないように歩き歩行のバランスを改善する運動教室で町民自由参加型となっております。和気あいあい楽しく、認知機能の改善効果も期待できます。

現在は、新型コロナウイルスの影響で、ふれあいサロンや森町さくら体操、ふまねっと教室を中止としておりますが、あらためて再開する際には、町広報やさわやかセンター・砂原、森町社会福祉協議会にてお知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

ペーパーサロン1の答え ①動物園(どうぶつえん) ②歩道橋(ほどうきょう)

善意のご寄付 ありがとうございます

前号から令和2年6月19日分までを掲載しています。

- 虹の会 様 手作りマスク 1箱
- 株式会社 P&Sいわた 様 消毒用ジェル 1箱
- 有限会社 松田龍雲堂 様 シルバーカー 1台
- 北海道国際交流センター 様 飲料品 4箱(こども支援施設等へ)
食 品 4箱(こども支援施設等へ)

福祉用具等無料貸出の ご 案 内

社会福祉協議会で保有する車いす・レクリエーション用具、プロジェクター、軽トラなど無料貸出しております。町内会行事やサークル活動にご利用ください。

その他、いろいろありますのでお問い合わせください。社協職員が指導いたします。



車両貸出事業の貸出について

社会福祉協議会では、通年『車両貸出事業』として、町内会・ボランティア団体等の各種行事・事業等に無料で貸出します。なお、燃料は実費負担といたします。詳しいことは、森町社会福祉協議会へお問い合わせください。(☎3-2280)



【編集・発行】社会福祉法人 森町社会福祉協議会
〒049-2326 茅部郡森町字御幸町3-2
電話：01374-3-2280 FAX：01374-3-2281
【印刷】株式会社 P&Sいわた
〒049-2313 茅部郡森町字森川町182
電話：01374-2-2355 FAX：01374-2-6344

灯籠事業

町民の方がお亡くなりになった際に、町内の葬儀社(3社)のご厚意により社協の灯籠を供えさせていただいております。※地域福祉の推進は、住民参加が基本と考えられることから、現在社協では住民会員制を設け活動へのご協力をいただいております。このことから会員の方が亡くなられた際にはご冥福をお祈りし、各葬儀社さまのご協力のもと灯籠事業を実施しています。

【灯籠事業協賛葬儀社】

- (有)伊端造花店 (2-2374)
- (有)松 閣 園 (2-2827)
- (有)ひらた葬祭社 (8-2047)



俳句「茅部栗吟社」

※興味のある方は、一緒に俳句を楽しみませんか。
お問い合わせは 2-4707 葛西まで
2-5848 金谷

下校児にされし挨拶 風薫る
げこうじ あいさつ かぜかおる

葛西 雅行

湖畔道 立夏の風を頬に受け
こはんどう りつか ほお

金谷 光則

心配ごと相談所

日常生活の悩みや心配ごとについて相談員が応じ助言いたします。相談内容によっては専門機関へのご紹介もいたしますので、お気軽にご相談ください。